

CSVファイル取り込み編(1)



CSVファイルの取り込みについて

学務課にて貸出しておりますカードリーダーでのCSVファイルを取り込む方法について説明します。カードリーダーファイルにて自動作成されたCSVファイルは無加工で取り込みが可能です。

2 管理画面へのログイン

★ログイン

①ブラウザで、江戸川大学のホームページ(http://www.edogawau.ac.jp/)にアクセスします。左上部タブの「教職員向け」をクリックし ます。次に左メニューの[教学に関すること]をクリックし、中央カラ ムのメインリンクにある「エドへん(出席情報システム)」をクリックし ます。エドへん説明ページから[ログイン画面へ]をクリックすると ログイン画面(図1)が表示されます。

②ログイン画面にてEDO-NETのIDとパスワードを入力します。管理画面が表示されます。

③ EDO-NETのIDとパスワードが不明の方は、A棟4階学術情報部 にて再発行可能です。



3 講義パスワードの確認



★パスワードの表示方法

CSVファイルを取り込みする際に、該当講義コマの日時で利用す る予定であったパスワードが必要になります。 取り込みをする前にメモをしてください。

★手順

①左メニューに表示されている「講義パスワード確認」をク リックします。

②そのまま「検索実行」をクリックするか、パスワードを知り たい講義の日付を入力(例:2010/09/01形式)してから「検 索実行」をクリックします。

> ③検索条件に応じて、該当コマのパスワードが表示され ます。そのままクリックした場合は、ログイン教員の担当 科目パスワードが全て表示されます。

④CSV取り込みを実施したい日時の講義パスワードを授業年月日欄を確認してメモします。

カードリーダー CSVファイル取り込み編(2)



<u>4</u> 出席データアップロード

★CSVデータアップロード機能

カードリーダーなどで取得した出席情報をエドへんへアップロード することが可能です。大学公式カードリーダーで取得したデータは 無加工でそのままセットできます。各自でCSVデータを作成して セットすることも可能です。

★利用方法

①左メニューの「出席データアップロード」をクリックします。

②CSVデータをセットしたいコマ(授業日時を間違いないように)の 講義パスワードを入力します。

③CSVファイルを参照ボタンより選択してセットします。

④すでに授業中に講義パスワードを利用して、学生がPCや携帯 電話などから登録している同じコマに、CSVをセットする場合につ いては。上書きの可・不可を選択します。

★CSVフォーマット(自分でCSVを作成する場合)

大学公式カードリーダーから取得したCSVファイルはそのまま無加 エでセットできます。自身がCSVを用意する場合は次のフォーマット で準備します。

日付,時刻,学籍番号 → 形式 YYYY/MM/DD,HH:MM,NNNNNN (例) 2010/04/05,08:52,1032059

(アップロード時に、日付は講義パスワードで紐付けられている日付とマッチするかチェックされます。時間(HH:MM)は、 何時であっても、講義パスワードで紐付けられている授業開始時刻に自動変更されて登録されます。つまり、遅刻時間の 把握は不可能です。)

★一括登録機能

CSVフォーマットの時刻フィールドを時刻以外の指定された文字列にすることで授業コマに対して、「出席」以外の出席区分を登録することができます。例えば時刻フィールドを「1」とした場合は「遅刻」で登録。(1:遅刻、2:休講、3:公欠、4:未利用、5:その他、D:データ削除。)



更新(U) 戻る(B)